

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2 単位 国際社会	民族と国家	渡辺敦子	2 年次	春

授業のキーワード	冷戦と民族紛争、民族紛争と国際関係、日米関係と日系アメリカ人
授業の概要	①主要な民族紛争の生成と展開、それが国際社会に与える影響を学ぶ。 ②日系アメリカ人史を手掛かりに、多民族国家が抱える問題と日米間に横たわる摩擦への理解を深める。
期待される学習成果（目標）	①主要な民族問題の起源と展開、国際政治に及ぼす影響を学ぶため、国際ニュースを理解できるようになる。 ②多民族国家アメリカに対する理解が深まり、日米関係を考える際の基礎知識になる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション	講義の目的、評価方法、参考文献紹介。	第 9 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国①	アメリカ合衆国における国民統合理念の変遷を追う。
第 2 講	ナショナリズムと国民国家	近代国際関係の主体である「国民国家」とは何か？	第 10 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国②	平等の追求：アフリカ系アメリカ人と公民権運動、アフターマティブアクション
第 3 講	国民国家の形成—フランスとドイツ	二つの国民統合モデルを比較する。	第 11 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国③	日米関係の狭間に生きる日系アメリカ人 1: 移住から太平洋戦争勃発
第 4 講	ユーゴスラヴィアの解体	ユーゴ国民のアイデンティティの変遷、解体に伴う紛争が国際政治に及ぼす影響を考察する。	第 12 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国④	日米関係の狭間に生きる日系アメリカ人 2: 強制収容
第 5 講	パレスチナ問題と中東戦争①	パレスチナ問題と中東戦争の歴史を、国際政治に及ぼす影響にも言及しながら解説する。	第 13 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国⑤	日米関係の狭間に生きる日系アメリカ人 3: 太平洋戦争と二世
第 6 講	パレスチナ問題と中東戦争②	中東平和の可能性と限界について考察する。	第 14 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国⑥	日米関係の狭間に生きる日系アメリカ人 4: 日米貿易摩擦、強制収容の補償運動
第 7 講	東アジアの国際関係と民族問題	中国と台湾、韓国と北朝鮮を取り上げ、分裂経緯、対立が国際政治に与える影響を考える。	第 15 講	多民族国家と国民統合—アメリカ合衆国⑦	真珠湾攻撃と原爆に対する日米の認識を比較し、歴史認識が日米関係に及ぼす影響を考察する。
第 8 講	南アジアの国際関係と民族問題	インドとパキスタンの対立を取り上げ、紛争の原因、国際政治に与える影響を考察する。	定期試験		レポート提出及び全体のまとめ
評価方法		レポート 7 割、講義後に感想、質問などを書いて提出する用紙 3 割			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
特に指定しない。毎回レジュメを配布する。			大澤真幸・姜尚中編『ナショナリズム論・入門』（有斐閣アルマ、2009 年） 塩川伸明『民族とネイション—ナショナリズムという難問』（岩波新書、2008 年） 田中明彦・中西寛編『新・国際政治経済の基礎知識』（有斐閣ブックス、2010 年）		